



令和7年度 苫小牧市立緑陵中学校 学校経営グランドデザイン 「夢と希望を描き続ける生徒を育む」

学校教育目標

学ぶ力を育む生徒 豊かな心を育む生徒 健康な身体を育む生徒

学校・保護者・地域の実態
・平成10年、啓明中と凌雲中の2校より分離し、開校28年目となる学校である
・市の西部、住宅街の中に位置し、苫南高、苫高専も近い文教地区である
・地域は開校時より協力的で、地域に根ざした教育を進めてきた歴史がある
・保護者は学校への関心も高く協力的で、教育熱心である

目指す生徒像
1 自ら学び、粘り強く取り組む生徒
2 互いを認め、思いやりのある生徒
3 健康で自分を大切にする生徒
4 社会で活きる実践的な力が身についている生徒 (中学校区 目指す子ども像)

生徒の実態
・明るく素直な生徒が多い
・きまりや約束を守り、全体的に落ち着いた学校生活を送っている
・自己肯定感や自己有用感が比較的高く、学校に行くことを楽しいと感じている割合が高い
・主体的に考え、積極的あるいは創造的に活動することが課題である

育成を目指す資質・能力			
何を理解しているか、何ができるか 理解していること・できることをどう使うか どのように社会・世界と関わり、より良い人生を送るか			
	学ぶ力を育む生徒(知)	豊かな心を育む生徒(徳)	健康な身体を育む生徒(体)
生きて働く知識・技能	各教科等の基礎的・基本的な知識・技能が身に付いてる	基本的生活習慣が身に付いてる(挨拶、返事、身だしなみ)	運動に親しみ、健康で安全な生活を送るための基礎的な知識・技能を身につけている
未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等	情報を整理し、根拠をもとに筋道を立て適切に表現している	自らの生き方を豊かにするために、物事を広い視野から見ている	より健康で健やかな生活ができるよう工夫している
学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等	学んだことを生かして創造したり、真理を追究したりしようとしている	より良い生き方や他との関わり方について、深く考えようとしている	健康や体力に关心を持ち、維持向上に努めようとしている

目指す学校像	今年度の重点	目指す教職員像
1 正義と秩序のある学校 2 感動と喜びを味わえる学校 3 笑顔と安心のある学校 4 挨拶と礼儀を大切にする学校 5 保護者・地域に信頼される学校	1 協働するチームづくりと働きやすい環境づくり 2 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 3 生徒の心に寄り添う支援や指導の充実	1 深い教育的愛情に満ち、子どもの心に寄り添う教職員 2 使命感と倫理感をもち、情熱のある教職員 3 変化に対応しながら、実践的指導力を磨く教職員 4 学校の課題に、連携・協働して取り組む教職員集団

達成目標と経営の重点		
学ぶ力を育む生徒 (確かな学力・資質能力の育成)	豊かな心を育む生徒 (多様な価値の尊重・豊かな心の育成)	健康な身体を育む生徒 (健康安全・体力向上)
◎諸調査の結果が全学年・全実施教科 全国平均以上 ◎「平日の家庭学習時間が1時間以上」70%以上(※) ◎「授業では課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」85%以上	◎「自分によいところがある」90%以上 ◎「先生は自分のよいところを認めてくれる」95%以上 ◎「困りごと等を先生や学校の大人に相談できる」60%以上	◎新体力テストの結果が全国平均以上 ◎「将来の夢や目標を持っている」80%以上 ◎「朝食を毎日食べている」80%以上
○「資質・能力」の育成を見据えた教育課程の充実 [教育課程] ★「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 [学習指導] 【重点】 ○自ら課題解決しようとする「生きる力」の育成 [総合的な学習の時間] ○適切なアセスメントに基づいた個に応じた指導・支援の充実 [特別支援教育] ○日常の実践に結びつく校内研修の充実 [研修活動]	○生徒にとって安心・安全な居場所や絆となる学級や学年づくり [学年・学級経営] ★生徒の心に寄り添う支援や指導を軸とした自己指導能力の育成 [生徒指導] 【重点】 ○豊かな心を育む道徳教育(授業)の充実 [道徳教育] ○集団の一員として自主的・実践的に取り組む態度の育成 [特別活動] ○自己実現につながる生き方指導と個に応じた支援の充実 [進路指導]	○生命の尊重と体力向上の取組の充実 [健康安全指導] ○誰もが居心地の良い、利用しやすい環境づくり(UD化) [教育環境の整備] ○未然防止・初期対応を軸とした危機管理体制の確立 [危機管理]



家庭・地域との連携	
○家庭・地域との信頼やつながりを育む学校づくり	
小中連携 (Tomakomai All-9)	
○小中連携(澄川小・錦岡小)による9年間を見通した教育活動の充実	
組織運営と働き方改革	
★協働するチームづくりと働きやすい環境づくり 【重点】	○ワークライフバランスを意識した働き方改革の推進

※達成目標の数値(%)は、R6年度 全国学力・学習状況調査 生徒質問紙の本校の結果を基に設定